

市民と  
野党の共闘で

# 安倍9条改憲NO! 平和・民主主義守る年に

2018年

新年あけまして  
おめでとうございます

日本共産党



日本共産党衆議院議員  
塩川 鉄也



日本共産党参議院議員  
紙 智子



日本共産党前衆議院議員  
梅村 さえこ

## 飛躍の年に。本年もよろしくお願いします。

新しい年をいかがお過ごしですか。

昨年、総選挙でのご支援に、あらためて感謝申し上げますとともに、議席後退という悔しさをバネに、日本共産党を強く大きくする活動に全力をあげる決意です。

国政私物化、憲法破壊の安倍政権を、いつまでも続

けさせるわけにはいきません。市民と野党の共闘を発展させ、安倍暴走政治ストップへ、力を合わせていきましょう。

申す年、酉年、そして今年は戌年。鬼退治に向けて仲間をそろえ、力を蓄え、来年の統一地方選、参議院選挙へ猪突猛進となるよう、がんばります。

## 日本共産党新春のつどい

山添拓参院議員、上野たかし県議がお話します。

- 1月28日午後1時30分
- 取手市福祉交流センター
- ぜひお出かけください。

(参加費500円)

昨年はまさに激動の一年でした。安倍政権による憲法破壊、民意無視、国政私物化の政治への国民の批判・怒りの広がりが、昨夏の都議選で自民党惨敗という歴史的な出来事として示されました。市民と野党の共闘を恐れる安倍首相が打って出たのが、野党の分断を図るための不意打ちの総選挙でした。結果は市民と野党が連携し、立憲の野党・無所属議員

茨城県議選の年  
広がった共闘さらに広げ  
子育て支援・くらし安心を

が解散前より議席増に。日本共産党は、野党分断の阻止に全力を尽くしました。

## 今年は県議選の年です

野党と市民の共闘の要として、上野たかし県議の再選、日本共産党の県議会議員の議席増に力をお貸しください。

憲法守り、平和で豊かな年へ。本年もどうぞよろしくお願いします。

日本共産党取手市委員会  
上野たかし県議、党市議団



取手駅東口で3000万署名を訴える左から遠山ちえ子・加増みつ子市議、上野たかし県議、小池えつ子・関戸勇市議

お気軽に  
相談を  
仕事・くらしの  
悩み  
日本共産党取手市委員会

県議会議員 上野たかし

市議会議員 加増みつ子、遠山ちえ子  
関戸 勇、小池えつ子

明るい取手

2018年1月 号外

発行: 日本共産党取手市委員会

◆日本共産党の見解を紹介します。

302-0011 茨城県取手市井野 3-19-5

☎ 72-7816 Fax 72-7817

http://toride.jcpweb.net



茨城県議会

# 変えましょう 暮らし・子育て応援の県政へ 上野たかし県議 日本共産党



## 上野たかしプロフィール

1964年東京三鷹市生まれ  
家族：妻、1男1女  
土浦日大高校卒業、日大経済学部第2部卒業  
無認可共同保育園勤務  
2006年日本共産党茨城県南部地区委員長  
2014年12月茨城県議会議員に初当選  
取手市上高井 在住

### ○ 安倍政権の暴走と対決

国政の私物化、憲法9条改憲の策動など、国民無視の政治に、国民の怒りが広がっています。自民党が多数の茨城県政は、国のやることは、なんでも賛成。県民の願いに背を向けています。

### ○ 東海第2原発は廃炉に

今年で運転開始から40年となる東海第2原発。半径30km圏内の人口は100万人、人口密集は全国1です。新知事は「賛成、反対の声を聴き判断する」と曖昧な態度です。

### ○ 全国8位の財政力は県民のために

県の一般財政の規模は1兆1000億円余。その多くは、水余りなのにダム開発、船は来ないのに大型港等の無駄な公共事業にお金をどんどん。県民の暮らし・福祉応援は全国最下位クラスです。

安倍政権いいなりの県議会を  
県民の声でかえる

日本共産党は、国への予算要望や「憲法守れ」など、交渉を毎年行い、県民の声を届け全力。茨城から安倍暴走政治を止める先頭に立っています。

原発廃炉  
自然エネルギーへ

昨年の知事選投票の出口調査では、再稼働反対は70%、県民の多数は反対です。さらに運動を県・国等へ広げ、廃炉を求めます。

税金の使い方変え、  
暮らし・福祉・地場産業 応援へ

県が毎年実施する県政要望調査では、子育て支援・高齢者福祉がいつもトップ。民生費の割合を他県並みに増やせば100億円の福祉関係予算が増やせます。

## 取手二中学生が市議らと交流

# こんな街 取手を

昨年12月 中学生と市議会がコラボ。いろいろな意見が出されました



- ・障がい者の人が安心して暮らせるように福祉予算を増やすと、みんなが暮らしやすい街になる（点字ブロックも途中で終わったりして・・・）
- ・街路灯が暗いので、歩道が危ない。もっと増やしてもっと明るいまちに。
- ・白山西小学校の跡地を利用して、多くの人たちが楽しめる街にすると、人が集まる。
- ・取手駅の周りに人が集まれるものをつくらどうか。スポーツを楽しめるところや買い物ができるところなど・・・
- ・取手には映画館もないので遊べるところがほしい



- ・空き地が目立っているの、それを生かす方法はないか。
- ・歩道が狭く（キャノンの反対側294号線）、もっと広くできないか。
- ・空き家を利用できるようにしたらいい。店が増えたり、住む人もいます。

### 12月市議会より

## 暮らし・平和についての市とのやりとりをご紹介します。

### “核兵器禁止条約署名”の取り組みを

関戸議員は、行政の各窓口で核兵器禁止国際署名の取り組みを掲載している我孫子市広報を紹介。同市では「市長を先頭に平和を大切にする思いがしっかりと次の世代に受け継がれるよう、平和事業に取り組んでいく」としています。取手市でも核兵器禁止条約参加の国際署名を市民に呼び掛けるよう求めました。市は8月を待たずその前に取り組んでいくよう検討していくと答弁しました。

### 国保広域化。市は、市民への値上げ転嫁せぬ処置を

平成30年4月から導入する国保広域化に伴い、国保税の値上げが懸念されます。加増議員は「加入者への負担とならないよう、基金積立金の活用等で市の役割を果たすべき」と市に求めました。「国からの激変緩和措置により、導入当初は値上げにならない」と市の答弁でした。今後も値上げさせないため引き続き求めていきます。